

廃止が決定したプラスチック製ストローの問題と課題への取り組み

プラスチック製ストローが廃止されるってホント？

スターバックスが2020年までにプラスチック製ストローを全て廃止すると宣言しました。日本でもすかいらーくホールディングスが提供禁止を決めるなど、最近では、プラスチック製品に対する企業の対応がクローズアップされています。

その背景には、海洋プラスチック問題が挙げられます。最近では、ウミドリの死体から約200グラムのプラスチックが発見されたり、ウミガメの鼻にストローがささった映像などが取り上げられ、世界中が衝撃を受けました。



画像はイメージです

海洋プラスチックの何が問題なの？



画像はイメージです

海に捨てられたプラスチックは何年もかけて、細かく分解されます。これらは「マイクロプラスチック」と呼ばれ、細かくなったプラスチックは、目で確認することが難しい為、海洋生物が餌と一緒に食べてしまいます。

海洋に流出したプラスチックは、長年かけてプラスチックの成分が溶け出してしまう為、海の生物だけでなく、私たちの生活も脅かされるんです。

課題に対する取組が

SDGs (持続可能な開発目標)



海洋プラスチック問題だけでなく、国内外における問題はたくさん存在します。社会的な課題を寄せ集め、持続可能な社会の実現を目指す為にも、国連でSDGs(持続可能な開発目標)が採択されました。

SDGs採択の前には、MDGs(ミレニアム開発目標)があり、主に発展途上国の課題の着目した8つの目標であったことに対し、SDGsは17の目標と169個のターゲットから成り立ち、『地球上の誰一人として取り残さない』ビジョンの下、世界が一丸となって取り組むべき国際的な共通目標なのです！

プラスチック製ストロー廃止の決定も、SDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」につながっています。スターバックスなどの企業の取組は周囲の人にSDGsが浸透するきっかけになりますね！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGsは包括的で、一つ一つの目標が密接に関係しています。一つの目標をクリアすれば、他の目標も達成に導くことができます。例えばどんなものがあるのか、見ていきましょう！

日本政府でも、SDGs推進本部を設置し、その本部長は安倍首相が直接担っているんですよ！



世界の人口が増えるにつれ、エネルギー資源の需要も拡大しています。現在でも約11億人が電気を利用できていません。エネルギーが全員に行き渡れば、その国の経済が活発になり、貧困から脱出できるのではないのでしょうか？



国内および国家間では、あらゆる差別が存在しています。7億5,700万人の成人の内、3分の2の女性が読み書きができない状態です。すべての人々の能力を強化することで、男女ともに質の高い教育が受けられ、ジェンダー平等の実現にもつながります。



何かを買うことは、市場に出るまでに様々な過程があります。その過程でたくさんのゴミが発生します。廃棄物をしっかり管理することで、不法投棄や土壌汚染が減り、海や森の保全につながります。



GREEN PROP

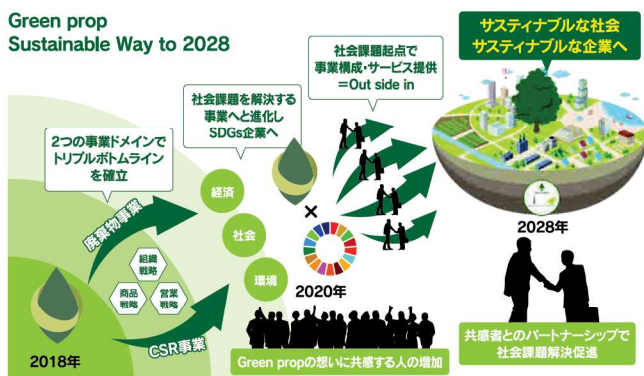
Green propはSDGs支援企業です



2018年6月に経営方針発表会を行いました。今回は例年にまして1日かけての発表会を開催し、改めて策定した経営計画「Green prop Sustainable way to 2028」を社員と共有しました。

私たちGreen propグループは、SDGsに掲げられた目標達成を事業活動を通じて目指していきます。また、当社のCSR方針にもSDGsを盛り込み、持続可能な社会の実現を目指します。私たちの活動から共感者=社会課題解決に向けたパートナーの増加を狙い、共にサステナブルな社会を創造していきます。

Green prop Sustainable Way to 2028

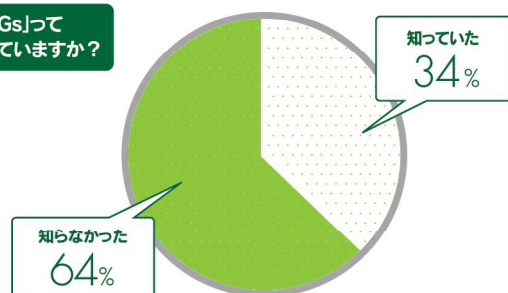


この経営計画に基づき、2018年6月末に実施したステークホルダーアンケート、そして2018年10月に開催した展示会「エコテック/2018」にてSDGs認知度調査を行いました。多くの方にご協力頂き、感謝申し上げます。

合計236名にご回答頂いた結果、「SDGsを知らない」方は6割を超えていました。まずは皆様に気づいて頂くことが重要だと感じております。

子どもたちに美しい自然あふれる地球を、住みやすく安全な街を、そして多様性が認められひとりひとりが輝き人生を謳歌できる社会を受け継いでいくために…そんな持続可能な未来のために、私たちは「SDGs支援企業」として活動していきます。

「SDGs」って知っていますか？



GP Topics

Green propの最新ニュースをご紹介します。

01

SDGs達成を目指す企業における廃棄物管理のあり方セミナーを開催しました！

2018年10月11日にSDGsから廃棄物管理を考えるセミナーを開催しました。社会から必要とされる環境部づくりの事例や複数拠点の廃棄物管理担当者様を交えたディスカッションを通じて、SDGs達成に繋がる廃棄物管理を考える2時間となりました。



02

社内SDGs勉強会を開催しました！

SDGsについてみんなが理解を深めることを目的に、社内SDGs勉強会を開催しました。SDGsの概要と当社事業やCSR活動がどのGOAL・ターゲットと結びつくかをグループで考え、複数のGOALと関連があることを体感しました！



川添克子の編集後記

SDGsが2015年に発表され早3年。最近では数々の進捗報告書が発行されています。国連のシンクタンクである持続可能な開発ソリューション・ネットワークが発表した、2018年版のSDGsインデックス&ダッシュボードによると、日本は15位(156カ国中)となりました。スコアの低いGOALの中に目標12「責任ある生産と消費」が入っています。これは私たちの事業と親和性の高いGOAL

の一つであり、もっと積極的な活動の必要性を実感しています。人は、気づきを得なければ考えに至らず、行動に繋がりません。また、持続可能な未来は、皆様と共にでしか創造できないと考えています。今回の特集号をお読み頂き、私たちの未来について少しでも考えるきっかけになって頂ければ幸いです。

代表取締役 川添 克子



株式会社 Green prop

☎0120-52-0589 ✉info@greenprop.jp

本社：福岡県筑紫野市大字永岡 1272 番地 14
福岡支店：福岡県福岡市博多区博多駅東 2-10-16-3F
中国支店：広島県大竹市北栄 4-12
東京営業所：東京都中央区日本橋 1-2-10 東洋ビル 5F

WEBサイト Facebook

